



夏雲奇峰多し



高峰小学校長 井上真彰

私たちは新型コロナウイルス感染症の感染拡大を最小限に食い止めるために、3年に渡り新しい生活様式を実践してきました。3密（密集・密接・密閉）回避を最優先にした生活を送る中で、オンラインでのコミュニケーションに「いつでも、どこでも、だれとでも」を実現する便利な面がたくさんあることを知りました。しかし、環境の影響を強く受けながら社会性を身につけていく時期にある子どもにとっては看過できない別の面があります。人類は他者との密集と密接を基本とする社会的環境、いわゆる“群れ”の中で進化してきた生きものです。コロナ禍により制限されてきた3密のうち、密集と密接は人が人として生きる術を学ぶために必要不可欠な環境なのです。

3密回避とともに実践してきた手洗い・マスク・換気ですが、マスクについて驚くべき話を耳にしました。保育士さんが感染防止のためにマスクをして乳児に離乳食を食べさせていると食べ物をかまずに丸呑みする子が出てきたそうです。そこで、マスクを外してもぐもぐと「かむ」お手本を見せたところ、口元の動きを真似てかんで食べるようになったというのです。その他にも「褒めても反応が薄い」「注意してもポカンとしている」「人見知りしなくなった」子が出てきたそうです。幼少期に十分に密集と密接を経験している私たち大人は、相手がマスクをしていても目や声色から表情や感情をある程度予測することができます。しかし、新しい生活様式のもと密集と密接の経験が不十分なままとなっている子どもは、マスクで隠された相手の表情や感情を読み取ることが難しくなっています。そのため、声を掛けても反応が薄かったりポカンとしていたり…ということが起こるのです。たしかにスマホやテレビなどでもさまざまな人の表情を見ることはできますが、表情を見るという体験とその時々感情が身体感覚として結びつかない限り、相手の感情を理解し共感することにはつながりません。話をしながら喜怒哀楽の表情を読み取る経験は子どもの感情認識を大いに高めます。その積み重ねで周囲と信頼関係を構築して社会化していくのです。人見知りしないというのはマスク着用による表情の情報不足により家族と他者を区別できなくなっていることの表れであり、決して喜ばしいことではないのです。

第7波の襲来が確実視される昨今ですが、2学期以降も平時への移行期間が続いていれば、高峰小学校は「他者との身体的接触」と「豊かな表情を伴ったコミュニケーション」を経験できる時間と空間をこれまでより意識して多く子どもたちに提供するつもりです。

保護者の皆さま、ご心配をおかけしますが子どもは大人よりも遙かに高い適応力を持っています。明日から始まる3年ぶりの平時の夏休みをご家族で思いっきりお楽しみ頂き、お子さんのこれまでの学校生活における密集と密接の不足分を補って頂ければ幸いです。

地域の皆さま、子どもたちが地域に戻って参ります。今こそ皆さまのお力添えが必要です。どうか臆することなく子どもたちに関わって頂きますよう心からお願い申し上げます。

高峰小学校は地域と共にある学校です。これからもご支援とご協力をお願いします。

(続) 山梨県から飛んできました

前号に4年生の児童がメッセージと花の種子が付いた風船の残骸を拾って担任に届けたとの記事を書きました。山梨県の富士吉田市にある下吉田東小学校の6年生が人権週間にちなんで飛ばした風船です。クラスで対応を考え、全員で人権に関するメッセージを書いて送ることにしました。写真はメッセージを貼り付けた画用紙とともに写る4年1組の児童と担任です。



美化プラントに行ってきました

6月23日(木)に4年生が美化プラントへ見学に行きました。社会の学習に「ゴミはどこへ」という内容があり、事前に十分学習して知識を得た上での訪問です。写真はゴミとして捨てられた缶を再資源化するために磁石を使って鉄とアルミニウムに分別し、プレスをかけてできたブロックを運び出すトラックを見送っている場面です。



読み聞かせが始まりました

3年ぶりに活動を再開した「おはなしぱれっと」さんによる読み聞かせが6月24日(金)の朝読書の時間に全学年で始まりました。現在の社会情勢が続けば、今後定期的に実施して頂けます。クラスの仲間と身を寄せ合って地域の大人から直に本を読んで貰うことは子どもたちの社会性を育む上でとても大切です。正味10分ほどでしたが、有意義な時間となりました。



思い出に残る夏休みを過ごすために

児童指導担当 石川 啓祐

7月21日から8月31日まで、学校は夏休みです。この長い夏休みを有意義に過ごしてもらうために、高峰小学校では次の3点について子どもたちに指導しています。

①きまりある生活

- ・学校がある日と同じように「**早寝、早起き、朝ご飯**」を心がけて体の調子を整えましょう。
- ・お家での**手伝いや自分にできる仕事**を進んで行いましょう。
- ・遊びに行くときは「**どこへ、だれと、何時に帰る**」を必ず伝えましょう。

②学習は計画的に

- ・学校や学年で出された宿題には、**計画的**に取り組みましょう。
- ・1学期の学習を**ふり返し**、2学期に備えましょう。
- ・**たくさん**の本を読んでみましょう。

③安全に気をつける

- ・**交通安全**に気をつけ、自転車に乗るときは必ず「**ヘルメット**」をかぶりましょう。
- ・**水遊びや花火**などは、**大人と一緒に**に行いましょう。
- ・スマートフォンやゲームは、**家族とルールを決めて**使いましょう。

※内閣府 ペアレンタルコントロール機能について



※内閣府 上手にネットと付き合おう!~
安心・安全なインターネット利用ガイド~



思い出に残るたのしい夏休みとするために、以上の3点についてはご家族の皆さまからもお話をさせていただきますようお願いいたします。

9月の主な行事予定

- 1日(木) 始業式 下校指導 下校 11:15
- 2日(金) 親子美化活動 下校 11:50
- 5日(月) 給食開始
- 6日(火) 避難訓練
- 7日(水) あすなる教室
- 8日(木) 登校指導
- 14日(水) あすなる教室
- 16日(金) 修学旅行1日目
- 17日(土) 修学旅行2日目
- 19日(月) **敬老の日**
- 20日(火) 6年振替休業
- 21日(水) キャンプ1日目 **あすなる教室**
- 22日(月) キャンプ2日目
- 23日(金) **秋分の日**
- 28日(水) あすなる教室
- 30日(金) クラブ活動



お知らせ

- 高峰小学校 PTA 広報委員会さんによる運動会の写真掲示が行われています。場所は児童昇降口を入れて正面1階廊下の壁面両側です。夏季休業中も8/15,16を除き平日は8:25~16:55の間日直がおりますので、一声掛けて頂き自由にご覧ください。
- 先日お子さんが持ち帰った愛川町の方言が印刷されたトイレトペーパーは、愛甲商工会青年部から町内の各小中学校に寄贈されたものです。愛川町の「方言」を身近に感じてもらい、郷土愛を深めて欲しいとの願いが込められているとのことです。